

# 令和4年度 第三回義務教育学校検討委員会

令和4年11月17日 15:00～

司会 定山溪中学校教頭 佐々木絵里子

1 開会の挨拶 定山溪中学校 校長 小林 大介

2 札幌市教育委員会より 教育推進課 柴垣 孝治

## 3 協議事項

(1)令和5年度小中一貫した教育グランドデザインの検討

①地域の関わりについて…取組内容の確認

②「地域の願い」の検討

(2)学校運営協議会準備委員会のメンバーについて

(3)校訓の作成について

(4)今後の予定について

## 4 連絡、その他

(1)次回の検討委員会

・2月開催予定

・学校運営協議会準備委員会のメンバーについて

5 閉会の挨拶 定山溪小学校 校長 金野 智

## <委員名簿>

所属	役職	氏名	出欠
地域・評議員関係	定山溪連合町内会会長	陰元 潤一	
	体育・青少年育成部長	江刺家 博	
	学校評議員(小中兼務)	井口 榮子	
	まちづくりセンター所長	長岡 佑介	
PTA関係	定山溪小PTA会長	奥田 康博	
	定山溪中PTA会長	山内 幸江	
児童会館	定山溪小ミニ児童会館館長	酒井 久美	×
学校関係	定山溪小 校長	金野 智	
	定山溪小 教頭	石川 直道	
	定山溪中 校長	小林 大介	
	定山溪中 教頭	佐々木絵里子	
市教育委員会	教課程担当課	アルティ みお	
	教育推進課	柴垣 孝治	

# <第三回義務教育学校検討委員会資料>

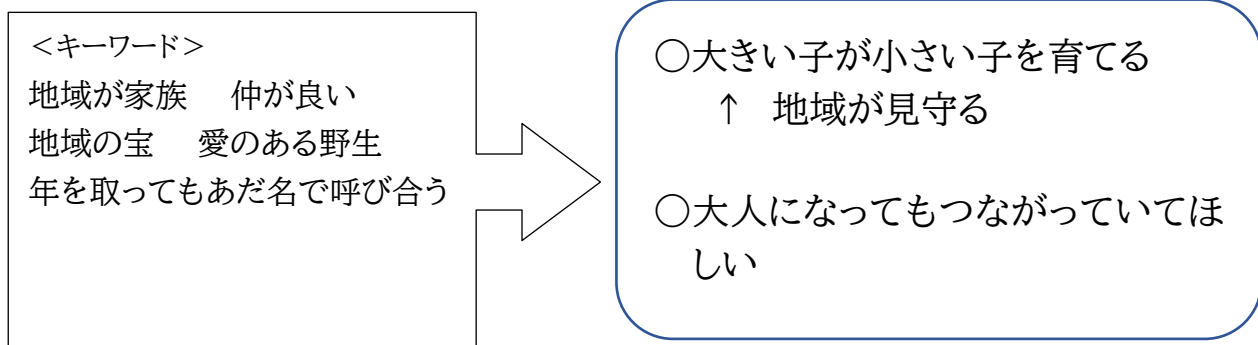
R4.11.17

## 1 小中一貫した教育グランドデザインについて

### (1)地域の関わりについて

	4月～7月	9月～12月	1月～3月
地域とのつながり	○小学校・連合町内会運動会	○連町ふれあい事業 ○動物園見学 ○定山溪神社神輿	○定山溪雪灯路 ○小学校・連合町内会合同雪中運動会 ○ミニ児童会館スノーシュー体験

### (2)地域の願い <話し合いより>



## 2 学校運営協議会準備委員会設立に向けて

### (1)メンバー構成

- ・現在の検討委員会のメンバー(教職員を抜いた)を基本とする。
  - ・保育園園長、主任児童委員、民生児童委員等の方に入っていただく。
- <追加メンバー候補>

## 3 校訓の作成に向けて

- 参考資料「校訓を生かした学校づくりの在り方について」

# 令和5年度 定山溪小学校・定山溪中学校 小中一貫した教育グランドデザイン(案)

## 小中一貫教育目標

人や自然を愛する  
自ら学ぶ  
共に伸びていく

## めざす子どもの姿

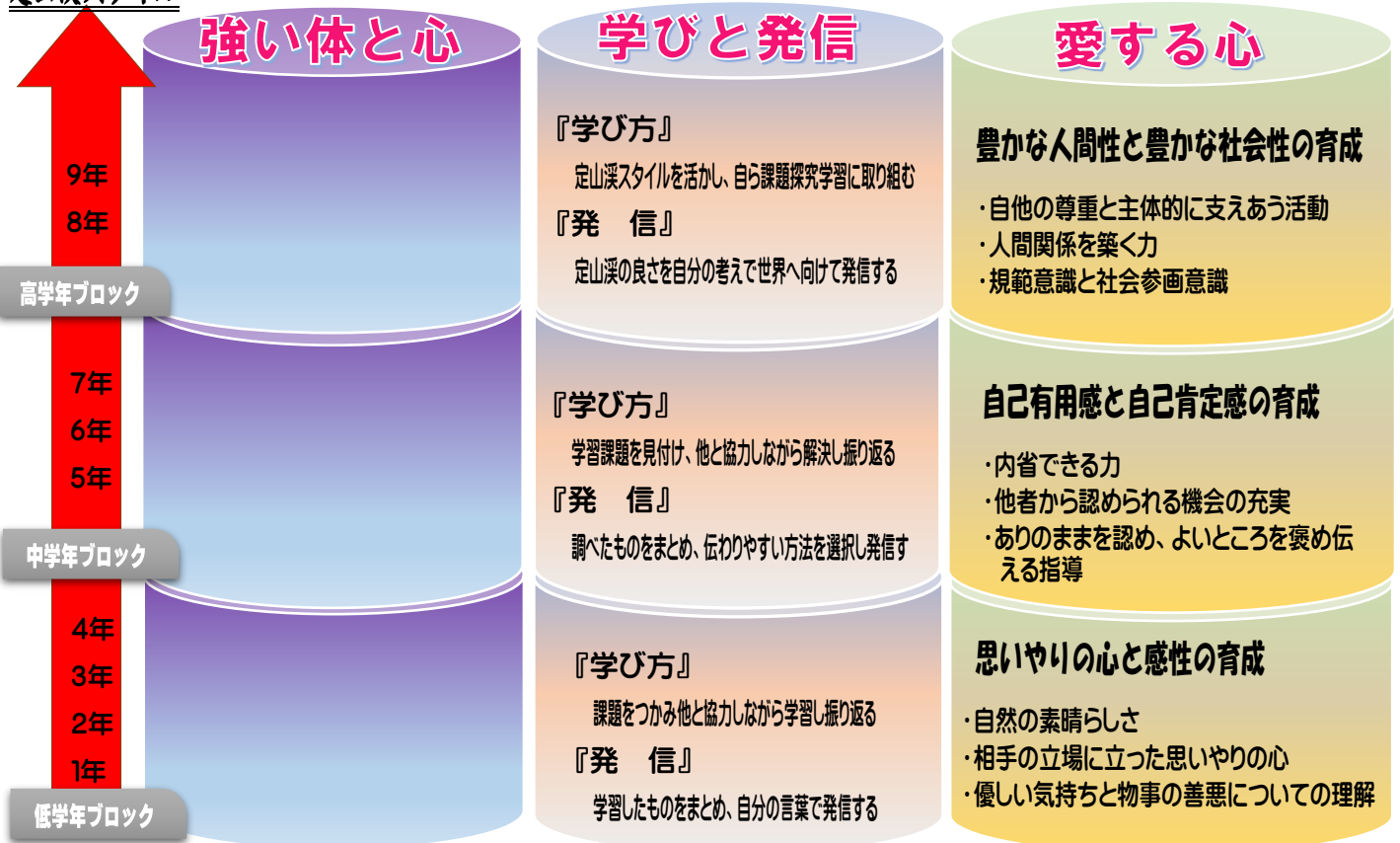
- ①自分で考え、判断し、粘り強く物事に取り組む子ども **思考力・判断力**
- ②全ての人に思いやりをもって接することができる子ども **思いやり**
- ③自然環境や日常の事象に目を向け、体験的に追究していく子ども **課題探究力**
- ④学習の仕方を身に付け、意欲的に学ぶ子ども **学習意欲**
- ⑤コミュニケーション能力を身に付け、他と協働しながら成長する子ども **コミュニケーション能力**
- ⑥心身の健康を意識し、自分で体調管理しようとする子ども **自己管理能力**

## 定山溪地域の願い

### 校訓 『 CS 検討部による作成 』

- 地域が支え、子どもが子どもを守り育てる学校
- いつまでも家族のようにつながり続ける心が育つ学校

## 定山溪スタイル



### 強い体と心

- ①歯と口の健康づくり
- ②
- ③
- ④

### 学び方と発信

- ①学習規律 ②朝読書
- ③ICT活用
- ④家庭学習の習慣化
- ④課題探究学習
- ⑤旅行的行事発表会
- ⑥授業実践交流会

### 愛する心

- ①豊かな体験活動
- ②道徳教育の充実
- ③キャリア教育
- ④あいさつの励行

### 地域とのつながり

- ①合同運動会
- ②連町ふれあい事業
- ③動物園見学
- ④神社祭神輿
- ⑤定山溪雪灯路
- ⑥合同雪中運動会
- ⑦スノーシュー体験

## 義務教育学校としての特徴を生かす基本的な考え方

<b>学ぶ力の育成</b> ・ ・	<b>豊かな心の育成</b> ・ ・
<b>健やかな体の育成</b> ・ ・	<b>特色ある教育</b> ・ ・
・ ・	・ ・

## 年間推進計画

	4月～7月	9月～12月	1月～3月
学びと発信			
愛する心			
強い体と心			
地域とのつながり	・小学校・連町合同運動会 (6月)	・連町ふれあい事業(8月) ・動物園見学(8月) ・定山溪神社祭神輿(9月)	・定山溪雪灯路(1月) ・小学校・連町合同雪中運動 会(2月) ・ミニ児童会館スノーシュー体 験(3月)

## 校名・校歌・校章の決め方等について

## 1 校名

- 校名については、教育委員会で校名案を決定し、札幌市議会の条例改正で決定。
- 但し、実態としては、地域での話し合いの結果（意見書等）を尊重して決定している。
- （仮称）定山溪義務教育学校については、令和5年度中の整理が必要（令和6年度前半に条例改正が必要）。
- 共通名称は『札幌市立義務教育学校〇〇学園』と教育委員会で整理していることから、この『〇〇』の部分をどうするのか決める必要がある。
- 近年の校名検討の事例としては以下の通り。

- ◆ 石山緑小学校（石山南小と石山小の統合による）
  - ・ 石山南小・石山小の児童、石山中の生徒、保護者、石山地区居住者からの公募
  - ・ 「学校規模適正化検討委員会石山部会（地域・保護者で構成）で校名候補を選考し、教育委員会に対し、意見書を提出
- ※ 公募することも含めて地域・保護者で決定。開成中等教育学校の場合は、有識者やPTA、校長などからなる校名検討委員会は開いているが、当該委員会の中で「開成を残す」という整理となり、1度の検討委員会で終了。

## 2 校歌・校章

- 校歌・校章については、学校長が決定。
- 近年の事例としては以下の通り。

## ★ 校章

- ◆ 芸術の森小学校（石山東小と常盤小の統合による）
  - ・ 常盤小校長の発案により、市立大学芸森キャンパスのデザイン学科の生徒たちで校章デザインを作成
  - ・ 生徒がデザインした複数点の作品の中から石山東小、常盤小の児童の投票で決定。
- ※ 現在開校準備中の福移小中学校は、校長の発案で教育大岩見沢校の生徒に校章デザインを依頼し、今後児童や教員などの投票で決定する予定。

## ★ 校歌

- ・ 校歌は校長が作詞し、曲をどなたかに作成いただく例が多い

校名	作詞者	作曲者
もみじの丘小（H23.4）	校長	厚別区在住のアーティスト
真駒内公園小（H24.4）	校長	大谷大学専任講師
真駒内桜山小（H24.4）	校長	教育大岩見沢校教授
ノホロの丘小（H31.4）	校長	校長（編曲は大学准教授）
石山緑小（H31.4）	大黒摩季氏	大黒摩季氏